

科目名	医療安全	分野/教育内容	専門分野/看護の統合と実践
開講年次 時期	2 年前期 令和 8 年 7 月	単位数/時間	1 単位/30 時間
担当 講師名	神田 泰子 先生	所属・役職	宮古病院 医療安全管理室 医療安全管理専門員
		資格・免許	看護師
	畠山 千章	所属・役職	宮古高等看護学院 専任教員
		資格・免許	看護師
授業の概要	医療安全の基礎的知識を習得し、医療現場での安全対策の実践を理解する		
到達目標	1. 人間の特性を踏まえ、医療事故とヒューマンエラーの原因・対策を理解する 2. 過去の事例を通して看護を行う上での危険因子を理解する 3. 事故を未然に防ぐための対策を考えることができる		
事前学習 内容	事前に教科書を読んでおく		
成績評価の 方法	終講試験 神田先生（50 点）、 畠山（50 点） 合計 100 点 合計 60 点未満の場合は再試験対象		
使用教科書 参考文献	看護の統合と実践② 医療安全（医学書院、学生用：【電子版】第 5 版 version4、 講師用：第 5 版第 4 刷、2026） 参考）医療安全ワークブック（医学書院、学生用：【電子版】第 5 版 version1、 講師用：【紙版】第 5 版第 1 刷、2024） 参考）ヒヤリハットに学ぶ看護技術（医学書院、学生用：【電子版】第 1 版 version2 講師用：【紙版】第 1 版第 15 刷、2021）		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		講師
1	第 1 章 事故防止の考え方を学ぶ		神田先生
2	第 2 章 診療の補助の事故防止①		
3	第 2 章 診療の補助の事故防止②		
4	第 4 章 業務領域をこえて共通する間違いと発生要因		
5	第 7 章 看護師の労働安全衛生上の事故防止		
6	第 8 章 組織的な安全管理体制への取り組み		
7	KYT		
1	医療安全を学ぶことの大切さ 看護学生の実地実習と安全		畠山
2	第 5 章 医療安全とコミュニケーション		
3	第 3 章 療養上の世話の事故防止		
4	第 6 章 地域における在宅療養者の安全		
5	実地実習におけるインシデント・アクシデント分析		
6	療養上の世話の事故防止に関する演習		
7	情報管理の事故防止		
	終講試験		
履修上の 留意点	1. 教科書の本授業に関連する内容に必ず読んでから授業に臨むこと 2. 授業で行われる事例内容や関連する看護技術の基礎的知識について意欲的に学習すること 3. 分からないことはそのままにせず、疑問を解決できるように行動すること 4. グループワークは、ブレインストーミングにより行う		